

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成 22年6月21日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課室	県民生活・男女共同参画課
-----	---------------	------	--------------

1 施設の概要

指定管理者名	(財)こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地		
事業内容	1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、 延床面積 4,974.09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工） 入所機関 高知県消費生活センター、母子家庭等就業・自立支援センター他 貸施設等 創作実習室・大会議室・研修室（3室）・調理実習室・和室（2室）・視聴覚室・ レクリエーション室・コインロッカー 休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時		
職員体制	常勤職員： 4人	非常勤職員： 6人	合計： 10人

2 収支の状況

単位：千円

		20年度(決算)	21年度(決算)	22年度(予算)
収入	県支出金	72,395	69,272	69,666
	使用料・手数料	9,238	9,383	8,461
	その他	11,637	11,611	12,957
	収入計 (a)	93,270	90,266	91,084
支出	事業費	16,383	13,408	15,966
	管理運営費	38,879	37,096	33,294
	人件費	35,113	34,461	42,188
	その他	989	2,995	111
	支出計 (b)	91,364	87,960	91,559

3 利用状況

	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	67,442	66,831	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	<p>利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果)</p> <p>施設利用者アンケート 時期・方法 H21 5/14～5/31に、窓口で利用・予約時等にアンケート用紙を配布 回答数 74件(回答率77.9%) 良い評価 対応・接客100%、施設93.2%件、設備91.4%、総合評価93.0%など 改善を求めるもの 設備7件、施設6件、駐車場5件、印刷室の利用3件、 利用時間2件、予約1件</p> <p>講座・講演会アンケート 方法 講座・講演会の参加者にアンケート(10点評価での満足度も調査。41事業)</p> <p>満足度 平均9.0点 (最高: 9.9点) (最低: 6.4点)</p> <p>○その他 ・図書利用者からの図書購入希望調査 ・運営委員会へ利用者や協力者、NPOスタッフを参画させ、館運営や事業への意見反映</p>		
③その他特記事項			

4 平成21年度業務評価

項 目	評価できる取組等	改善すべき課題
①設置目的の確実な実施に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に沿って、公益的な視点に立った事業が行われている。 ・利用者の利便性を第一に考えて、それに伴う収入減をカバーする経費節減の努力が継続されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画の段階から他機関との連携を密に行うとともに、男女共同参画に直接関係するより多くの事業の実施を期待する。
②施設の平等利用の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動はコンビニでのチラシの配布などを様々な方法で行われており、充実してきている。 ・ビタミンPlusなどの講座では、男女共同参画社会に必ずしも関心が高くなく、これまでにソールに足を運んだことのなかった新たな層を引き付ける大きな成果を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業や団体等へのより一層の働きかけを期待する。 ・働き盛りの男性(40～50代)に対する働きかけに、企業等のノー残業デーの活用といった工夫を期待する。
③施設の有効利用と事業の効果に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・水曜日開館、開館時間の変更や、多くの研修、重点地域を設定しての講座の実施など、利用者拡大のための取り組みが行われた。 ・事業後のアンケートで利用者の高い評価(10点満点中9点以上)を平成18年度から継続して獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートをなお有効に活用し、利用者が継続して利用してくれる工夫を期待する。 ・全県展開するための地域ネットワークづくりの促進や、事業を体系化し、戦略的に提供することを期待する。
④業務を安定して行う物的・人的能力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の各種研修が計画に沿って、充実しておこなわれており、その成果が利用者アンケートでの高い評価に見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の成果を日頃の業務に活かし、サービスの質を確保し、さらに向上させることを期待する。 ・初めて、ソールを利用した方(男女共同参画に対して、あまり知識のない方)を対象にアンケートを行い、率直な意見を求め、業務の改善につなげてもらいたい。
⑤管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・経費削減や助成金の獲得に加え、新たな収入確保のための工夫や努力が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・剰余金の有効な活用方法について、よく検討してもらいたい。 ・利用料収入を増やす工夫が必要。
<p style="text-align: center;">総合評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開館から10年以上の運営ノウハウと利用者とのネットワークを生かし、男女共同参画社会について研鑽を積んだ層と、ソールを利用したことのない新たな層の双方のニーズを満足させる事業が展開されている。 ・広報活動において、新たに県内のコンビニにセミナーガイドを配布したり、男女共同参画に興味がなくとも、参加しやすい講座の実施など、ソールを利用したことのない新たな層を取り込むために効果的な活動が行われているが、今後も継続して、企画、実施してもらいたい。 ・経費削減への努力が徹底されている。 	

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの